

目次

重症病棟夏祭り開催報告	1
看護部だより	2
職場訪問リレー Ver.5	3
新・産前産後すこやかプログラムのご案内 ..	4
お知らせ（糖尿病教室他）.....	5
お知らせ（甲府病院納涼会）.....	6
外来医師担当表	7

発行：独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会
発行責任者：萩野 哲男
住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町11-35
電話：055-253-6131
ファックス：055-251-5597
ホームページ：<https://kofu.hosp.go.jp/>
Eメール：227-nhokofu@mail.hosp.go.jp



～重症心身障害病棟 夏祭り～



独立行政法人
国立病院機構

甲府病院

の理念

National Hospital Organization Kofu National Hospital

理念

私たちは、良質な医療の提供を通じて、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方針

●丁寧な説明に努めます ●自己研鑽に励みます ●職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします
病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します



重症心身障害病棟「夏まつり」を開催しました！



療育指導室 主任児童指導員 山崎 利紘



2019年7月31日(水)に毎年恒例となりました重症心身障害病棟「夏まつり」を開催しました。今年も、地域の皆様のご協力のもと、昼の部と夜の部の2部構成で実施し、昼の部は各病棟と通所支援事業ひまわり・ひだまり、夜の部は、療育訓練棟で開催しました。

昼の部では、ボランティアのHIWARANI FURA SUTAJIOさんによるフラダンスの公演や、ぱせりさんのバンド演奏、看護部長をはじめとする看護師長によるチーム「パプリ娘」のダンス披露を行いました。また、各病棟には夏の風物詩を演出しようと、花火人間(花火マン)が登場し、室内でも花火の醍醐味が味わえる企画も行いました。綿あめやかき氷も大好評でした。

夜の部は、甲府第一高校弦楽部による演奏、ボランティアぱせりさんのバンド演奏をはじめ、パプリ娘のダンス披露や職員バンドYCBの観賞を行いました。また、各病棟や通所ひまわり・ひだまりの利用者さんが作成したお神輿が披露され、素敵なお神輿が会場を練り歩きました。夏の季節を感じる一時となりました。

夏まつりの締めくくりには、花火鑑賞を行いました。大きな噴水の花火やキャラクターの仕掛け花火等が打ちあがり、歓声が上がりました。



きれいなフラダンスにうっとり
ハワイアン気分を満喫です！



看護師長によるダンス！
みんなで一緒に踊りました。



お神輿わっしょいわっしょい♪



ぱせりさんの生バンド。歌にあわせて楽しみました！



夏祭り楽しかったな♪



夏まつり当日には、多くのボランティアさんをはじめ、来賓の皆様や地域の皆様にご参加いただき、盛大に開催することが出来ました。ご協力くださいまして誠にありがとうございました。

看護部だより

「新人研修 採血や点滴をするまでの流れ」

教育担当看護師長 大桑 朋子

新人看護師は、国家試験を合格して直ぐに患者さんへの採血や点滴ができるわけではありません。集合研修で基礎知識（確認方法、安全管理、清潔操作、くすりの効能、副作用や注意点等）を学習したうえで、モデル人形を用いて採血や点滴の練習を行います。



左の写真は、モデル人形を使って採血を練習している場面です。腕をゴムで縛ると血管が浮き上がってきます。実際の腕を縛った時と同じ感覚で練習ができます。目の前に座っている看護師が、患者さんの役です。刺すことばかりに集中しがちですが、どんな風に患者さんに声かけをしたら安心してもらえるのかもお互いに体験しました。

3か月が過ぎると静脈注射認定プログラムといって安全に注射や点滴が行えるように看護師を養成する研修を半年程度行います。講義や実技練習を繰り返し、筆記試験と実技試験を受け、認定証が交付されます。

右の写真は、講義を一生懸命聞いている様子です。



国家試験の合格は、3月下旬に発表となります。この日は、看護部長より看護師免許証が新人看護師へ授与されました。みんな看護師免許証を手にして満面の笑みで記念写真を撮りました。





連載企画 vor,5 薬剤科

薬剤科は薬剤師 5 名、薬剤助手 1 名の 6 名で業務を行っています。

4 月より「寶福科長」を迎えることができ、「宝と福」が来ると縁起の良いスタートとなりました。

新生甲府病院薬剤科は、パワフルな科長にあやかって安心・安全で明るく、活動的な薬剤科を目指しています。

業務としましては、調剤、抗がん剤調製、医薬品情報管理業務 (DI)、製剤、病棟業務として薬剤管理指導、チーム医療として ICT、NST、医療安全活動に参加、薬学生の薬務実習指導も行います。

以下は業務風景と薬剤科スタッフです。



2019年7月よりスタートしました



新・産前産後すこやかプログラムのご案内

産後の生活にそなえる妊婦さん向けのプログラムです

産後のうつなど、妊娠中から出産後、育児期のお母さんたちの「こころの健康」が話題になっています。以前、研究として行っていた「産前・産後すこやかプログラム」を、新たに当院の事業として提供を始めました。赤ちゃんの誕生は、うれしい反面、お兄ちゃん、お姉ちゃんになった上のお子さん達のケア、家事など、新しい生活への適応は大変なことです。妊娠中から対応を考え、心や環境を整え、備えていきます。お近くに妊婦さんがいらっしゃいましたら、ぜひ、ご紹介ください。

- 他院で出産予定の方も参加可能です
- 同時期にご出産予定の妊婦さん最大8名によるグループ学習会です
- トレーニングを受けた助産師がファシリテーターをつとめます
- 同じメンバー（参加者の方）ですすすめます。出産や育児、家事のこと、不安なことや経験をお話ししていただきながら、より良い産後の生活を考えていきます
- 初めて出産される方だけでなく、お2人目、3人目の方にも有効です

- プログラムの内容
 - ・赤ちゃんのいる生活のイメージ
 - ・母親になる、2人、3人の母親になる
 - ・マタニティーブルー、産後うつとは？
 - ・自分にとって大切な人との良好な関係
 - ・家族に自分の気持ちと要望をつたえる
 - ・コントロールのきかない状況
- プログラムは、産後うつ予防にも有効であることが実証されています。

これまでに受講された方の感想

- 産後は大変と聞いたが、どのように大変なのかわかりませんでした。準備しておけることがわかりました
- 夫と産後の生活について話し合うことができました。事前に役割分担ができました



日程・参加申し込み

- 日程 予定日により異なります。詳細は、当院ホームページをご覧ください。⇒ お電話、もしくはメールでお問合せ下さい。



国立病院機構甲府病院 看護部
山梨県甲府市天神町 11-35
<tel:055-253-6131> (代)

新・産前産後すこやかプログラム プロジェクトチーム
代表：助産師・母性看護専門看護師 八巻和子
E-mail:sukoyaka@mail.hosp.go.jp

2019年度（公財）長田ふるさと財団助成金支援事業
後援：山梨県・山梨県看護協会・国立大学法人山梨大学

おしらせ

山梨県男女共同参画推進事業者等の表彰式が6月22日（土）に甲府市総合市民会館で開催されました。当院は「男女がともに働きやすい職場環境づくりに努めている」ということから山梨県より事業者表彰をいただきました。これからも男女がともに働きやすい職場環境づくりを積極的に取り組んでいけるよう努めてまいります。



糖尿病教室お食事会を開催いたします 今年のテーマは「骨粗鬆症」!!

※詳細については
下記をご覧ください。

日時：令和元年 **10月19日**（土）受付開始 10時30分 講義時間 11時～14時

会場：独立行政法人 **国立病院機構甲府病院** 4F 大会議室



予約受付期間 9月19日（木）～10月9日（水）17時迄

定員 30名（先着順 定員になり次第締め切らせて頂きます。）

費用 1700円（食事代。当日現金支払いになります。）

10月10日（木）以降のキャンセルは食材発注の都合上、キャンセル料（全額）が発生しますので、必ずご連絡をお願い致します。

※開催日の前日までに当院から、再度ご連絡を致します。

※アレルギーの対応はできませんのでご了承下さい。

※当日は軽い運動を行いますので、動きやすい服装でお越し下さい。

また、体組成（体脂肪率・筋肉量等）を測定することができます。

測定をご希望の方は、素足になれる靴下の着用をお願い致します。（ストッキング不可）



◆お申し込み・問い合わせ先◆

NHO甲府病院 地域連携室

TEL：055-240-6223（直通）

FAX：055-240-6225（直通）

受付時間 8：30～17：00（月曜日～金曜日）

NHO 甲府病院糖尿病療養チームてんじん



おしらせ

甲府病院「職員納涼会」を行いました

今年も毎年恒例の職員納涼会が行われました。病院全体での食事会はこの納涼会だけであり、医師や看護師だけでなく、様々な部署の病院勤務者が仕事の垣根を越え、交流を深めました。また各部署による出し物や、ビンゴ大会などで盛り上がり、いいリフレッシュの機会となりました。



開会のあいさつ（萩野院長）



会場の様子



出し物①



出し物②



出し物③

令和元年度一日平均患者数

（小数点以下第2位は四捨五入）

入院

※ 7月分及び年間累計は 8月1日現在

月別 種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
一般	112.1	102.6	101.2	106.3									105.5
重心	127.5	127.5	126.6	125.6									126.8
計	239.6	230.1	227.8	231.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	232.3

外来

※ 7月分及び年間累計は 8月1日現在

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	336.8	345.9	312.1	321.8									328.8

国立病院機構甲府病院 外来医師担当表

女性医師等

2019年7月24日現在

		月	火	水	木	金	
一階	消化器内科	診察室	高岡 (受付は10:30まで)	若尾 (受付は10:30まで)	鈴木(雄) (受付は10:30まで)		
	消化器外科	消化器内科診察室				白石(外科)	
		診察室1	鈴木(哲)	鈴木(哲)	鈴木(哲)	鈴木(哲)	土屋
		診察室2	浅川	浅川	浅川	浅川	白石
		診察室3	牧(第2週のみ)				
	内科	(5階) 化学療法	診察室1		鈴木(哲)		
		診察室2			浅川		
		診察室3				中尾	
	循環器内科	診察室4	黒澤 (予約のみ)	黒澤	黒澤		黒澤
		診察室5		古屋(直)	古屋(直)		遠藤
	呼吸器内科	診察室6	葉袋	中村(貴) (受付は10:30まで)			
	神経内科	診察室7			(午後)大森		増田 (受付は10:30まで)
	脳神経外科	診察室8	長沼	長沼	長沼 (予約のみ)	長沼	長沼
		診察室9(共用)					大学医師
皮膚科	診察室9(共用)			川村 (受付は10:30まで)			
整形外科	診察室10	整形外科	整形外科		整形外科	整形外科	
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	午前	萩野	重橋	齋藤	萩野	齋藤
		午後	第1週 小児外来 若生				
	2	午前		千賀	千賀	重橋	千賀
		午後		脊椎外来 小田			
	3	午前	落合	落合		落合	
	4	午前	山下	山下	佐藤	山下	佐藤
5	午前	装具外来		装具外来		装具外来	
検査室	内視鏡	午前(上部)			村松		
		午後(下部)			白勢		
	超音波	午前	(腹部:検査科)	(腹部:検査科)	(腹部:検査科)		(腹部:検査科)
		午後	(心臓:検査科)	(心臓:検査科)			
小児科	1	内田	内田	久富	内田	内田	
	専門外来1(午後・予約のみ)	後藤(腎)	久富・勝又 (フォローアップ・乳健)		予防接種 シナジス(冬季)	後藤・中村 (フォローアップ)	
	専門外来2(午後・予約のみ)	勝又(循環器)		中村(神経)			
産婦人科	専門外来3(午後・予約のみ)	神谷(神経)	中村(神経)	石井(神経)	第1・3週 小野(摂食)		
1	午前	滝澤	雨宮	篠原	雨宮	滝澤	
	午後(予約のみ)	出生前遺伝 カウンセリング外来					
2(予約のみ)		雨宮	篠原	第1,3週 雨宮 第2,4,5週 滝澤	滝澤	篠原	
眼科		古屋(敏) (予約のみ)	古屋(敏)	古屋(敏)		古屋(敏)	
泌尿器科(予約のみ)		大学医師(奇数週)					
耳鼻咽喉科					矢崎		

●受付時間 初診/午前8時30分~午前11時00分 再診/午前8時20分~午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
 ※水曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00~15:30です(診察13:00~16:00)

※右記のものについて
 ●小児科 専門外来 ●予防接種(小児科) 毎週木曜日 ●出生前遺伝カウンセリング外来
 ●乳児健診 毎週火・金曜日 ●脳ドック 毎週月・火曜日午後 毎週月曜日
 ●毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師

助産師・看護師による専門外来のご案内
 ●母乳外来(月~金曜日) ●フットケア(月~金曜日) ●育児相談(月~金曜日)(※事前の電話予約をお願いいたします)

特殊外来のご案内
 ●「物忘れ外来」については、脳神経外科(月~金曜日)で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

2020年度職員採用試験案内
 看護師・助産師・看護助手の採用試験(パート)は随時行っています。
 申し込み方法 ※下記の電話番号に(平日8:30~17:15)直接ご連絡下さい。
 連絡先 国立病院機構甲府病院 庶務係長
 TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5597

作品募集
 「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。
 ■宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 前原
 e-mail:maebara-kenya.bs@mail.hosp.go.jp

編集後記
 8月となり夏本番の暑い季節となりました。東京オリンピックまであと1年を切り、山梨県内でも東京オリンピックPRイベントが開かれたり、県内で開催される自転車ロードレースのコースも決定したりとオリンピックムードが高まりつつあります。オリンピックどのように楽しむか今から考えていきたいところです。